

気候変動に関するアンケート調査集計

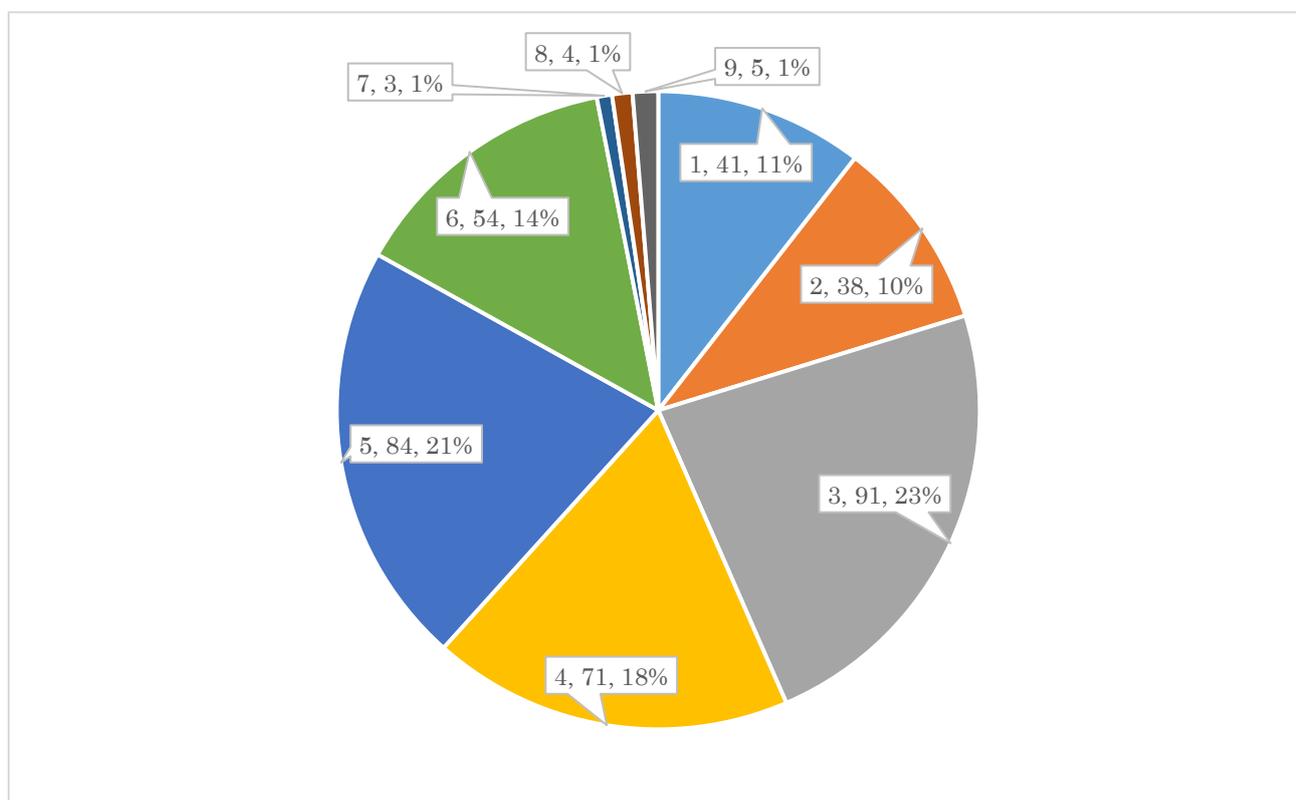
調査期間：令和3年11月20日(金)～12月20日(水)

調査方法：FAXまたはフォームによるオンライン回答

有効回答数：108事業所

【1】気候変動は、以下のような事象を引き起こすといわれています。
貴社にとって、どのような事象が影響を与えると考えますか。
(複数回答可)。

選択欄	回答数	%
1. 農作物（原材料）の品質や収量が低下（原材料のコスト増加）	41	11%
2. 渇水の増加（断水による操業停止や営業停止など）	38	10%
3. 豪雨・台風（洪水）、高潮・高波など自然災害による工場や店舗に対する被害	91	23%
4. 熱中症・感染症の増加（従業員の健康リスクの増加、対策に伴うコストの増加）	71	18%
5. 自然災害による停電、交通マヒなどインフラ・ライフラインへの被害	84	21%
6. 生活環境の快適さが損なわれること	54	14%
7. 特に問題はない	3	1%
8. 分からない	4	1%
9. その他（自由記載）	5	1%

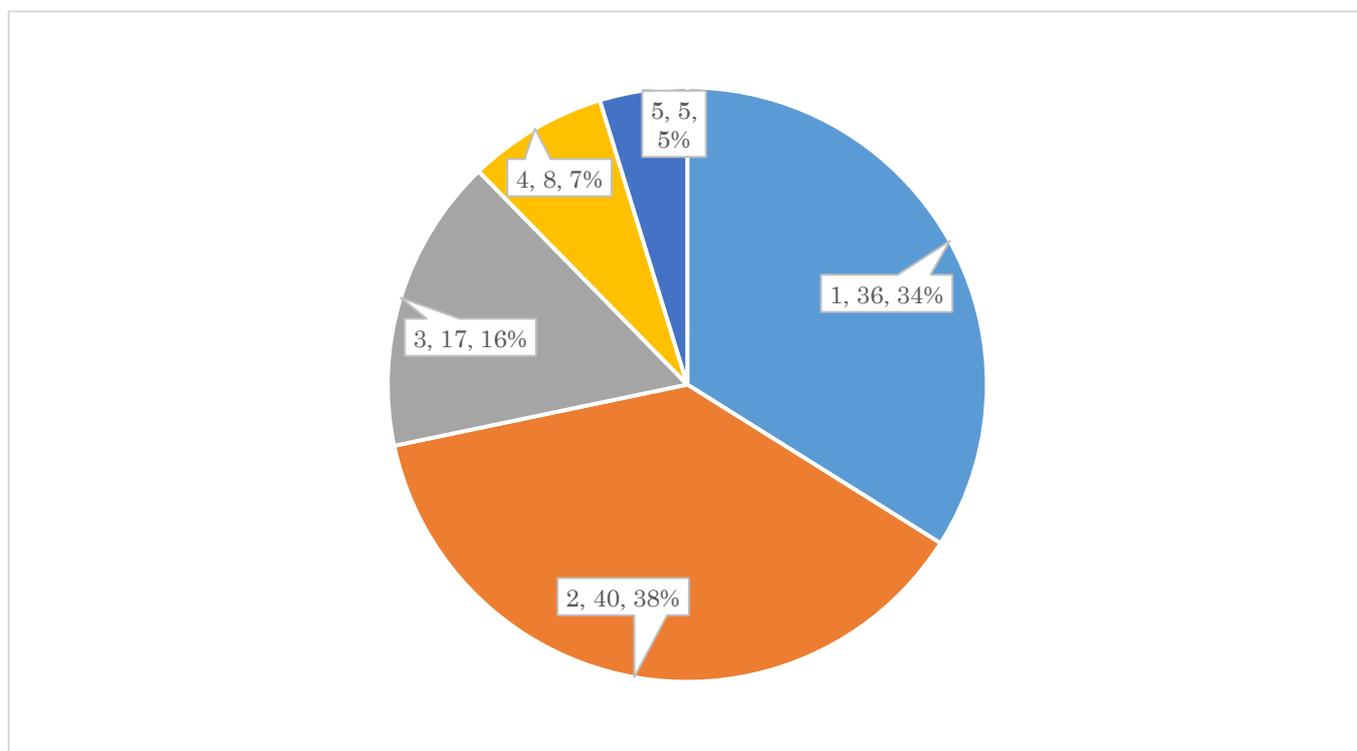


【2】気候変動のような環境問題をはじめ、豊かさを追求しながら地球環境を守るため、「SDGs（＝持続可能な開発目標）」という国際目標が定められ、企業にも本業そのものにその考え方を組み込むことが求められています。

SDGsについて、貴社の状況をお伺いします。

回答者数54社

選択欄	回答数	%
1. SDGsについて知っていて、すでに実践している。	36	34%
2. SDGsについて知っている。（今後取り組む予定がある）	40	38%
3. SDGsについて知っている。（特に取り組む予定はない）	17	16%
4. SDGsという言葉は聞いたことがある。（内容は詳しく知らない）	8	7%
5. SDGsの存在を知らなかった	5	5%

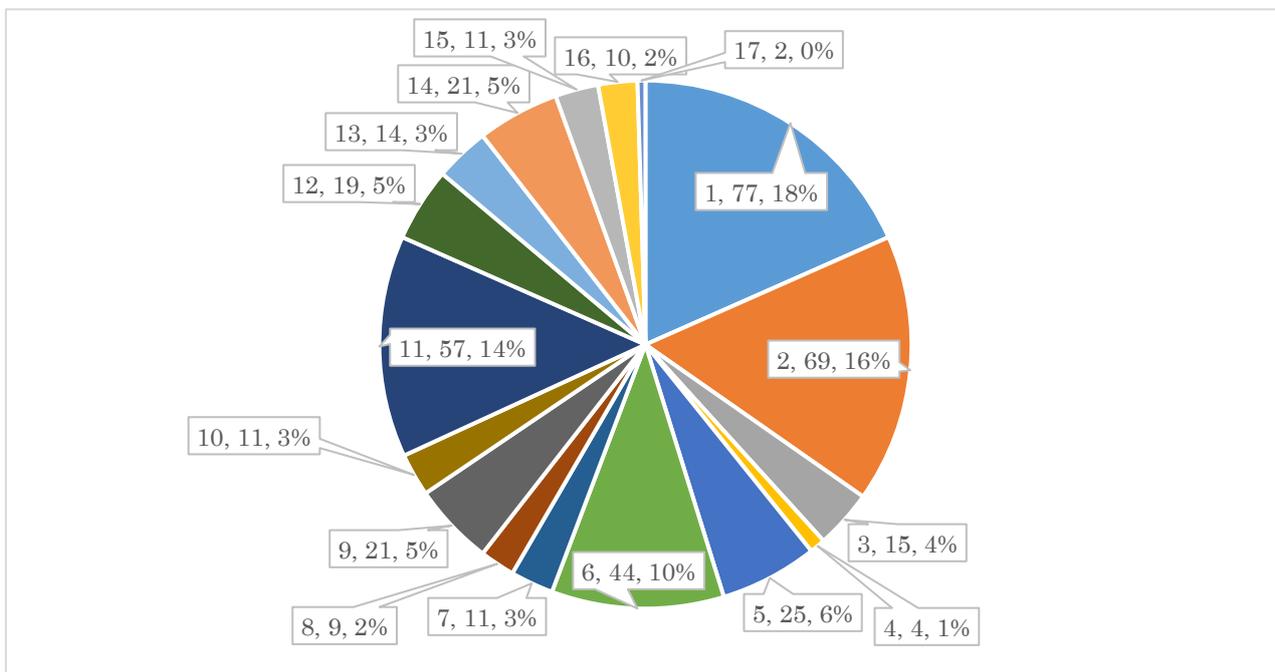


【担当部署名】

- ・ 管理部
- ・ コーポレートコミュニケーション部
- ・ 印刷工場
- ・ 総合企画部

【3-1】 次の取り組みが気候変動対策として効果的と言われています。すでに企業活動の中で実施、企業から従業員に推進している取り組みがありましたら選んでください（複数回答可）。

選択欄	回答数	%
1. LEDへの切替	77	18%
2. 節電	69	16%
3. 太陽光発電の導入	15	4%
4. 燃料電池の導入	4	1%
5. 省エネ設備への切替（空調等）	25	6%
6. ペーパーレス	44	10%
7. 緑化取り組み	11	3%
8. カーシェアリング	9	2%
9. テレワーク（在宅勤務）	21	5%
10. 公共交通機関（自転車、徒歩）利用の推奨	11	3%
11. 冷暖房の温度設定の見直し（ウォームビズ、クールビズ）	57	14%
12. CO2を出さずに作られた商品・部品を仕入（利用）する	19	5%
13. 再生可能エネルギーを重視した電力会社に変える	14	3%
14. （従業員に対して）エコバッグ利用の推進（プラスチック削減）	21	5%
15. （従業員に対して）マイボトルの推進（プラスチック削減）	11	3%
16. （従業員に対して）ペットボトル使用量削減の推進（プラスチック削減）	10	2%
17. その他	2	0%

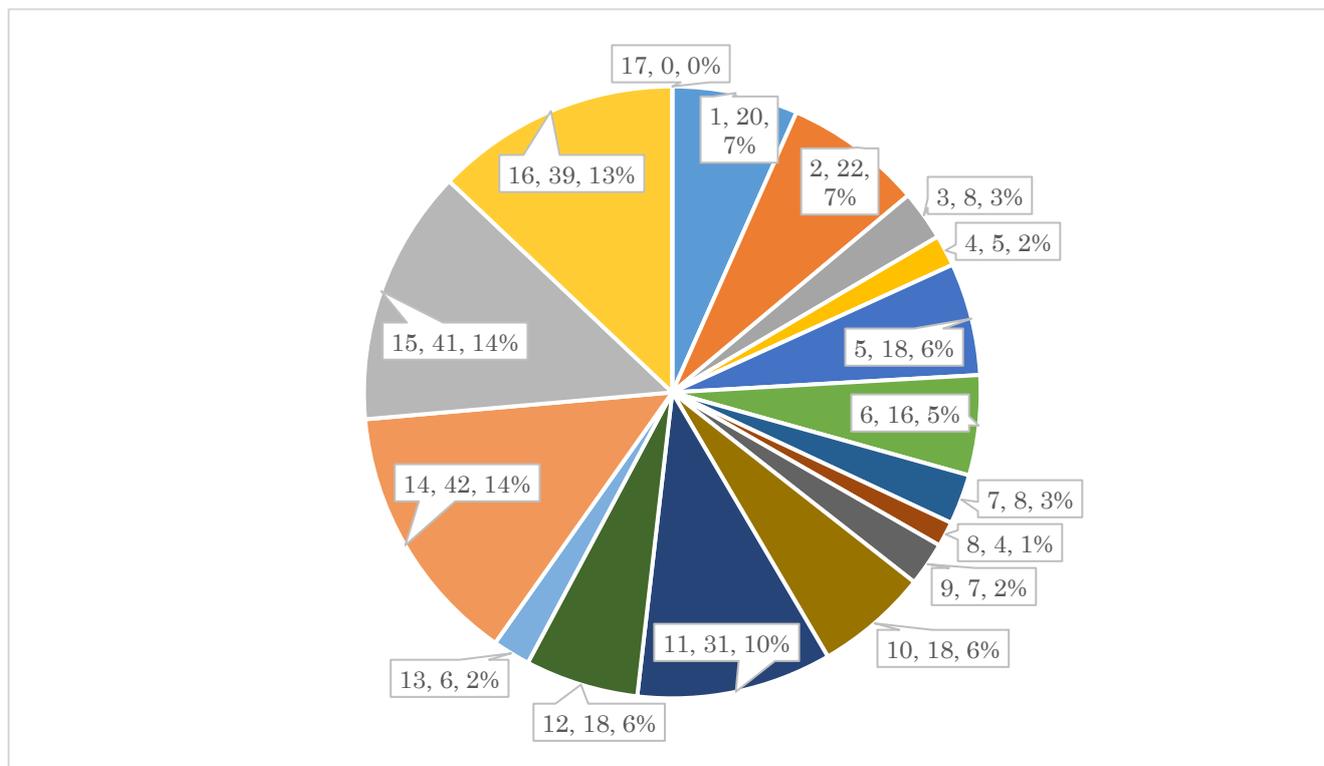


【その他】

- ・ FSC 森林認証取得
- ・ 電気自動車の導入
- ・ 落葉の堆肥利用
- ・ エコドライブの実践、エコキャップ運動
- ・ プラスティックストローから紙ストローに変更

【3-2】【3-1】と同様に、これならこれから企業活動の中で実施、企業から従業員に推進することができるという取り組みがありましたら選んでください（複数回答可）。

選択欄	回答数	%
1. LEDへの切替	20	7%
2. 節電	22	7%
3. 太陽光発電の導入	8	3%
4. 燃料電池の導入	5	2%
5. 省エネ設備への切替（空調等）	18	6%
6. ペーパーレス	16	5%
7. 緑化取り組み	8	3%
8. カーシェアリング	4	1%
9. テレワーク（在宅勤務）	7	2%
10. 公共交通機関（自転車、徒歩）利用の推奨	18	6%
11. 冷暖房の温度設定の見直し（ウォームビズ、クールビズ）	31	10%
12. CO2を出さずに作られた商品・部品を仕入（利用）する	18	6%
13. 再生可能エネルギーを重視した電力会社に変える	6	2%
14. （従業員に対して）エコバッグ利用の推進（プラスチック削減）	42	14%
15. （従業員に対して）マイボトルの推進（プラスチック削減）	41	14%
16. （従業員に対して）ペットボトル使用量削減の推進（プラスチック削減）	39	13%
17. その他	0	0%



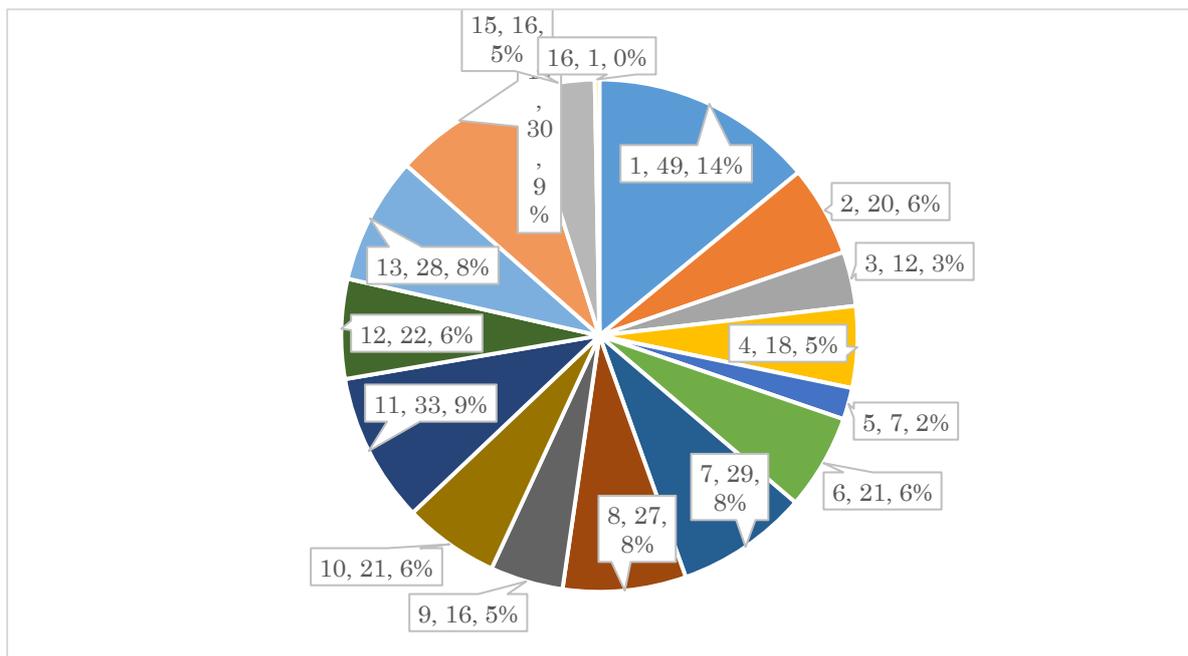
【3-3】【3-1】、【3-2】で選択された取組について、具体的な内容をご回答ください。

- ・完全エコバック、有料袋はCO₂を出さない仕様。ショッピングカードやスタンプカード無使用、アプリ、SNSでポイントカードのかわり。
- ・LED,省エネ設備への変更、基幹システム導入によるペーパーレス化
- ・おだわらSDGsパートナー登録
- ・省エネの継続、徹底。ペーパーレスの推進
- ・全館照明はLEDに計画を立て変更。
- ・社内会議等でタブレット端末を使用してデータを落として使用。
- ・毎年6-9月はクールビズ実施。
- ・10年程前からエコキュートを採用し、大幅に光熱費を抑えることに成功。
- ・可能な範囲は車を利用しない
- ・製品制作時のCO₂発生も見逃さないで、まずは既存の設備を大切にメンテして長く使えるように、お客様に金額とCO₂の両面から喜んでもらえるサービスを小さいながら丁寧に実践していく。車は燃費を重視。
- ・ウォーターサーバーの設置
- ・蛍光灯をLEDに切り替え
- ・ペーパーレス→電子決済等
- ・テレワークに絡めて各自iPadを貸与することで大幅なペーパーレス化、ポロシャツ可のクールビズ推進
- ・書類の電子化によるペーパーレスの推進
- ・受託の2EHの推進
- ・工場建物2棟のうち常時使用は1棟のみ。使用状況を見てLEDに全交換予定
- ・使用していない電機はこまめに消す・プリントはなるべくしない
- ・EVカーシェアリングの事業、リモートワークの積極推進
- ・節電等に関しては取り組み済み。今後は従業員のみでなく、お客様に提供しているものに関してもプラから紙製へ切替したい。
- ・昼休憩時の節電（フロアの電気消灯）、冷房の温度設定は最低で26℃
- ・神奈川SDGsパートナー登録、小田原SDGsパートナー登録、本社事務所、工場への太陽光自家発電設置、社内の電力をすべて再エネ電力（湘南電力のカーボンフリー）へ切替。神奈川再エネ電力利用者事業所認定。ガソリン車10台削減、再エネ電源の電気自動車3台納入してシェアリング。ペットボトル社内持ち込み禁止およびマイボトル利用推進。ウェブ導入によるペーパーレス化により紙請求書の削減、商工会議所気候変動オンラインセミナーへの全社員参加募集大井町と連携し、メガソーラーを設置し地域へ供給し、エネルギーおよび温暖化対策に貢献。太陽光パネルの販売、施工工事による再エネ普及を通じて持続可能な街づくりに貢献。リターナブルボトルを利用した宅配水の販売によるプラごみ削減への貢献。高効率機器の販売普及による環境へ配慮した取り組みの実現。ガソリン車より環境にやさしいLPガス併用の社用車の導入。
- ・プラごみの分別の徹底、ゴミの量の削減
- ・日差し遮蔽（植栽・常緑樹の取込）西日対策外皮（外壁及びサッシ等）の断熱工場、輻射式冷暖房の採用によるエネルギーを効率よく低減させる。自然採光、自然通風、駐車場をコンクリートマスクセルトからプレキャスト+芝生。石油製品をできるだけ使用しないこと。
- ・環境省が進める「エコドライブ10」の実施。心にゆとりをもって運転することにより、「燃料消費量」、「CO₂排出量」、「交通事故」の削減につながる。
- ・節電、プラスチック削減

- ・太陽光パネル設置、電気自動車スタンド設置
- ・ペーパーレス化により月当たり訳 2750 枚削減（紙からデータ保管に変更）、電気の消し忘れ注意喚起表示。
- ・使用していない部屋の蛍光灯、エアコンは消す。自動点滅の照明に切り替え
- ・カーシェアリング、太陽光発電導入による CO2 排出の削減、裏紙入用によるペーパーレスの実施
- ・プラスチック使用用品の変更
- ・太陽光発電（補助金利用検討）
- ・小規模なのであまり取り組むものはありません。空調、電気系統も設置済み
- ・ペーパーレス化が進み、申請書などが上部まで CP で報告できるシステムを構築している。
- ・電力使用状況が分かるモニターの設置
- ・講演会・勉強会、オンラインセミナー、現地（事例）見学、優秀な取り組みに対する顕彰制度
- ・湘南電力へ契約変更
- ・伝票類のデジタル化
- ・LED に替えた
- ・昼休み照明を OFF にする
- ・省エネ電灯にする。蛍光灯の数を減らす。給与明細をペーパーレス化したい。
- ・注文書や発注書、図面、請求書など PDF データでメールでやり取りしている。社内の照明をすべて LED に。
- ・共同集荷をして CO2 の排出を減らす
- ・①概ね構内は LED へ切り替えている。②電力節電の表示③構内建屋に 27.3 kW の PV を設置⑩推進活動⑪夏期 28℃、冬期 23℃設定。
- ・梱包材の回収・再利用、油の改修・再利用、加工断罪材の再利用
- ・テレワークに絡めて各自 iPad を貸与することで大幅なペーパーレス化、下記はポロシャツ可都市クールビズ推進については、一部職員で週 1 ～ 2 回で実施中
- ・LED 化・省エネ・カーシェアリング・エコ商品の購入・マイボトルの利用・バス通勤
- ・環境負荷のない印刷財利用使用等（再生紙量の推進、印刷インキ、刷版
- ・メール、IT を使い交付書類のペーパーレス化の促進
- ・電機が無駄遣いの見直し、車の使用頻度を減らし自転車の導入を検討
- ・店舗建て替え時に太陽光パネルを屋上に設置

【4】気候変動について意識を高めるために、どんな方法が有効だと思いますか。また、気候変動に関する知識や情報を、どのような媒体であれば受け取りたいと思いますか（複数回答可）。

選択欄	回答数	%
1. 商工会議所の会報（折込チラシ含む）	49	14%
2. 商工会議所からのDM	20	6%
3. 商工会議所からのFAX	12	3%
4. ホームページ（開設者問わず）	18	5%
5. メルマガ（発信者問わず）	7	2%
6. 新聞（折込チラシ含む）	21	6%
7. SNS（Facebook、Twitterなど）	29	8%
8. タウン誌	27	8%
9. フォーラム	16	5%
10. イベント	21	6%
11. 講演会・勉強会（従業員教育など）	33	9%
12. オンラインセミナー	22	6%
13. YouTube等の動画	28	8%
14. 現地（事例）見学	30	9%
15. 優秀な取り組みをした事業所への顕彰制度	16	5%
16. その他	1	0%



【その他】

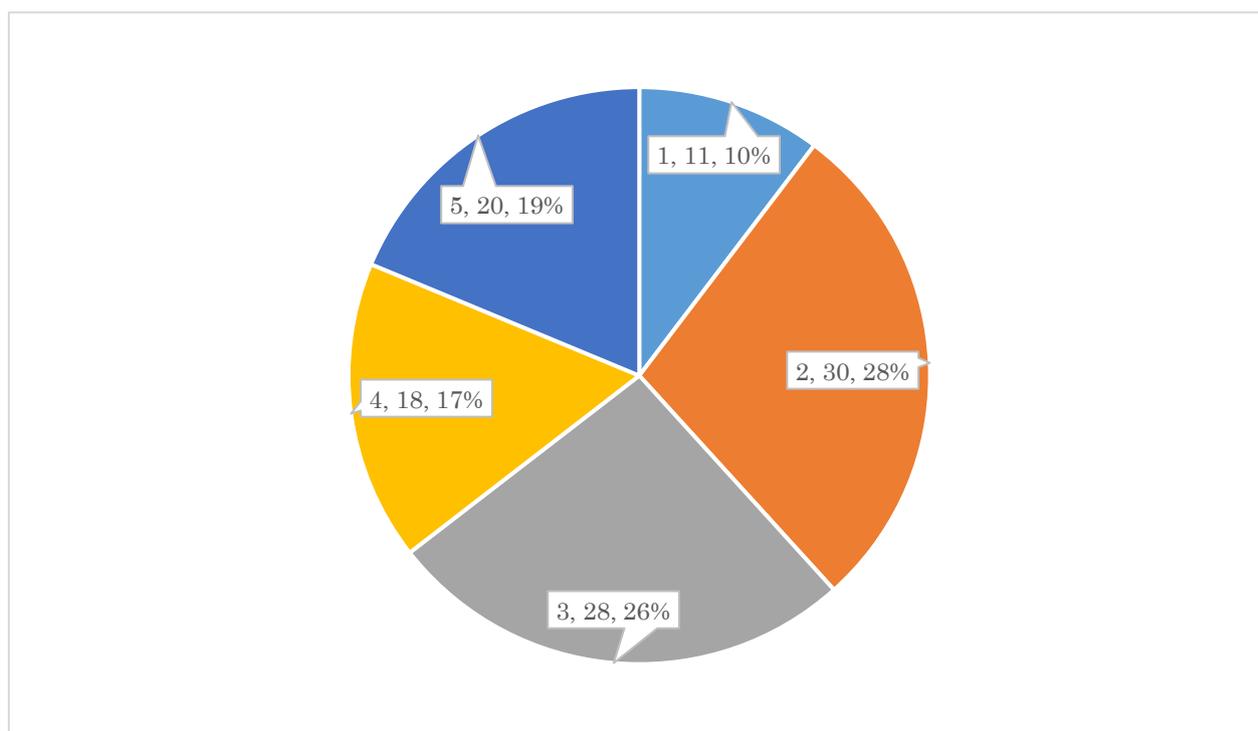
- ・ やたらエコやら再生可能エネルギーもてはやされているが違う側面で見れば害もでているためそちらにも焦点をあてるべき。太陽光もメガソーラーの問題点やパネル寿命後の破棄問題、EV もリチウムイオンの環境不可、風力も鳥への影響など、火力や原子力が悪となっているが、そうではないという側面をしっかりと告知してほしい。綺麗事だけでは今の文化レベルは維持できない。
- ・ 意識を高めるには企業ポリシーにかかっていると感じる。
- ・ 大幅な予算措置（国・自治体）
- ・ 喜んで働く無償ボランティアの普及推進
- ・ テレビ等による告知
- ・ 中学生の私の主張コンクールでの環境についての作文

【5】御社の会社規模と業種を教えてください。

(1) 会社規模（従業員数／週20時間未満のパート・アルバイトは除く）

回答者数53社

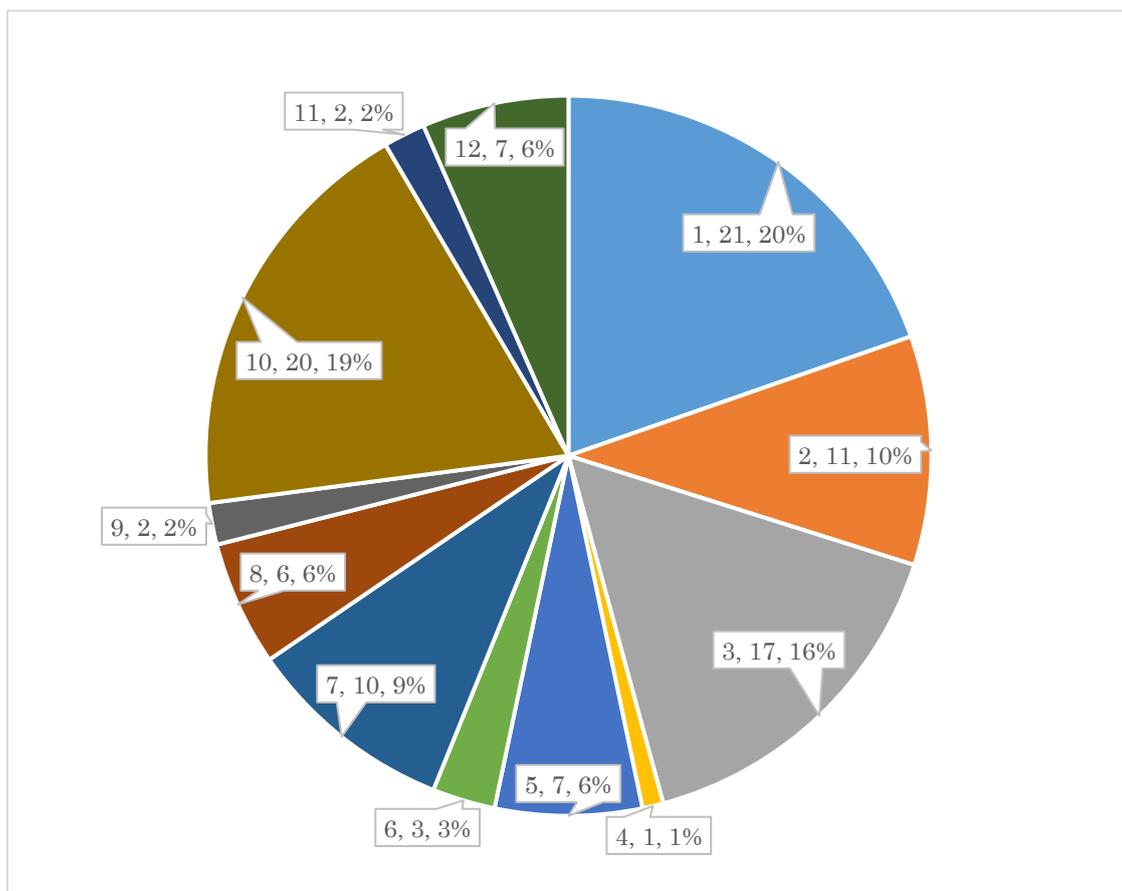
選択欄	回答数	%
1. 従業員なし	11	10%
2. 1～4人	30	28%
3. 5～29人	28	26%
4. 30～99人	18	17%
5. 100人以上	20	19%



(2) 業種 (主だったものを1つ選択)

回答者数 53社

選択欄	回答数	%
1. 製造業	21	20%
2. 卸売業	11	10%
3. 小売業	17	16%
4. 土産品小売業	1	1%
5. 飲食業	7	6%
6. ホテル・旅館業	3	3%
7. 建設業	10	9%
8. 不動産業	6	6%
9. 交通運輸業	2	2%
10. サービス業	20	19%
11. 金融業	2	2%
12. その他	7	6%



(3) 回答者の役職（近いものから1つ選択）

回答者数 51社

選択欄	回答数	%
1. 経営者	60	58%
2. 部長、課長（役職者）	22	21%
3. 係長、主任、マネージャー	5	5%
4. 一般職員	12	11%
5. その他	5	5%

